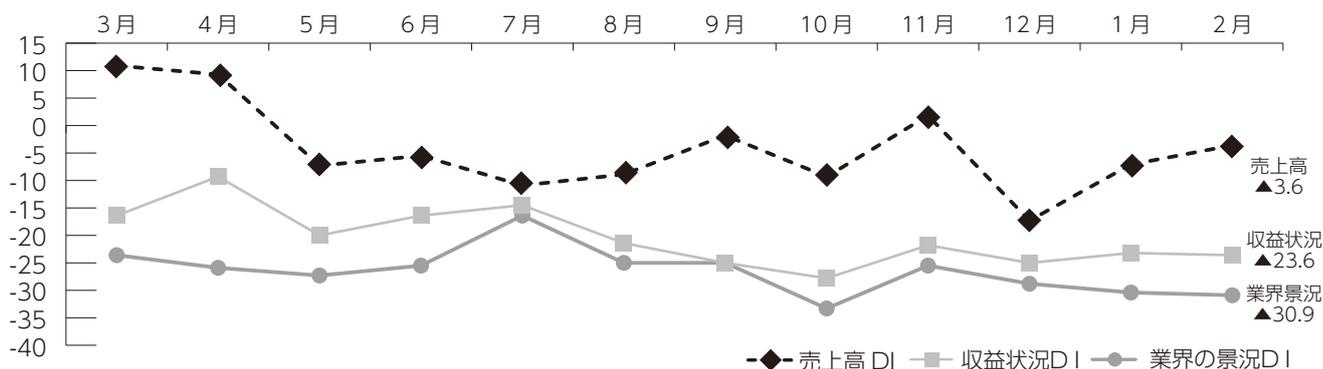


寒波や積雪が経営に影響を及ぼす

概況

原材料・資材・運送費の高騰、人手不足が多くの業種で深刻化している中、価格転嫁が追いつかず厳しい状況が続いている。商店街や建設業の一部では、寒波や積雪により人出の減少や時間外労働が増加する等、経営に悪影響を及ぼした。また、物価高から消費者の節約志向が見えるようになり、買い控え等の売り上げ低迷を懸念している。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
製造業	食料品	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維製品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・土石	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	機械・金属	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	その他	☁	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☁
非製造業	卸売業	☀	☁	☁	☁	☁	—	☁	☁
	小売業	☁	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁
	商店街	☁	☁	☀	☁	☁	—	☀	☁
	サービス業	☀	—	☀	☁	☁	—	☁	☁
	建設業	☁	—	☀	☁	☁	—	☁	☁
	運輸業	☁	—	☀	☁	☁	—	☁	☁



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] 小麦粉価格が下がったこともあり、パン製造に占める小麦粉の費用の比重は下がったが、配送や包材など他のコストは上がり続けており、価格改定が避けられない状況。さらに、賃上げを実施しても働き手が確保できず、人手不足も深刻。</p> <p>[菓子] 原材料の値上げに伴い、販売価格への転嫁を考えている。</p>
織 維 製 品	<p>[織物 (伊勢崎)] 小巾織物は高齢化により人材確保が厳しい状況。</p> <p>[刺繍] 資材や運賃の値上がりが続く一方、加工単価への転嫁は困難で、厳しい状況が続く。</p> <p>[外衣・シャツ] 繁忙な組合員が増えているものの、人材確保に苦労している組合員が多い。</p> <p>[インテリア関連] 公共料金の値上げ分を価格転嫁できずに苦慮している。</p>
窯業・土石	<p>[コンクリートブロック] 施工職人が不足し工事が遅れ苦戦。3月に価格転嫁を予定。</p> <p>[生コンクリート] 出荷量は渋川地区を除き増加したため、全体で増加した。</p> <p>[碎石] 売上は県下全域で減少。販売価格は西毛地域で若干上昇したが、他の地域は不変。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[めっき] 自動車は全体的には低迷するも新型車関連の受注は増加。半導体・機械関連は回復傾向だが、米国関税の動向を様子見している顧客もいる。</p> <p>[機械金属] 自動車関連は期末なこともあり短納期の受注が増加するも5月には減少見込み。</p> <p>[自動車関連] 対前年比の売上は減少傾向だが、一部の企業によっては増加も見られる。価格転嫁は個々で差がみられるものの、少しずつ進んでいる様子。</p>
そ の 他	<p>[製材] 生産コストが増加しており、採算性が厳しい状況。</p> <p>[家具] 物価高の影響から、家具のような耐久消費財の消費が落ち込んでいる。特に高価格帯の商品の受注が低迷しており、全体としては微増にとどまっている。</p> <p>[印刷] トランプ氏の大統領就任を受け、今後の影響を懸念。人手不足が深刻。</p> <p>[紙製品] 各原材料メーカーが値上げを推し進めている状況。得意先へ価格転嫁や値上げの受け入れを要望しているが、厳しい状況については変わらない。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[紙卸売] メーカーより洋紙事業の撤退やラインナップ縮小の案内が届き、洋紙需要の低下が顕著に景況感に表れている。</p> <p>[酒類飲料] 4月の酒類価格改定を前に、仮需要の動きが見られ、特に量販店や業務用で顕著に表れた。業界では人手不足が続き、中高年層の割合が多く、若年層は少ない。</p>
小 売 業	<p>[中古自動車オークション] 大型オークションの開催により、出品・成約台数ともに前年比増。県外に本部のある組合員で県内店舗の統合・整理が見受けられた。</p> <p>[石油] 燃料油価格激変緩和補助金の縮小により、燃料油は10円程度値上がり。販売価格の上昇に伴い、消費者の買い控え傾向が強まったことで、レギュラーガソリンの売上は減少。</p> <p>[生花] 卸値は比較的落ち着いたものの、例年より10~20%上昇。花の値段上昇も購入者に浸透し、そのためかこの時期に販売したい花の動きは例年に比べて鈍い印象。</p>
商 店 街	<p>[前橋市] 米をはじめとした食料品の値上がりの影響が大きく、消費に悪影響を及ぼしているように感じる。また、中旬以降の寒波で人出に影響が見られた。</p> <p>[沼田市] 例年になく雪の多い月で、40cmを超える積雪だったため、人出・車の往来が少なかった。売上に苦慮する中、近隣に新しく出来た商業施設等も脅威となっている。</p>
サ ー ビ ス 業	<p>[建築設計] 建設費の高騰により、予算内に収まらず、設計の見直しや減額対応が増加。資材・労務費の上昇を要因とする業務への影響や建設事業の延期・中止についても懸念。</p> <p>[温泉旅館] 寒波の影響は想定よりも少なかった。若いグループの来訪が増加したため、3月の卒業旅行シーズンにも期待。宿泊単価を上げるもコスト増には追い付かず利益を圧迫。</p> <p>[美容] 売上高について、安定した右肩上がりとは言えない状況。物価高の影響から消費者の節約志向が見え、来店サイクルが伸びている。一方、卒業式に向けての動きを感じている。</p> <p>[不動産] 建売分譲住宅は在庫が増加し、今後は値引き販売の可能性。新築住宅用地は建築費高騰にあるものの、更にコスト増が見込まれる4月を前に、駆け込み需要が見られる。</p>
建 設 業	<p>[建設] 降雪や雨等の気象状況の変化により、施工できない日が増えているため、時間外労働をせざるを得ない状況が続いている。</p> <p>[電気工事] 競争入札等の大型物件の安定的受注が無いため、現場代理人の確保が難しく、受注を見合わせるが増加。資材等の値上げが継続しており、今後の経営悪化を懸念。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] 運転手不足の影響で車両手配が困難な状況が続く。長距離輸送の大型車は足りていない中、荷物の情報だけは溢れている。運賃改定は大企業を中心に進みつつあるものの、中小運送業者と中小荷主間では標準的な運賃と実運賃の間にまだ相当な乖離がある。</p> <p>[貨物軽自動車運送] 引っ越しは金額、本数が増加。季節的な配送でひな人形の配送が増加。</p>

※本調査は、情報連絡員57人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。